

平成 31 年 1 月 17 日

各 位

上場会社名 津田駒工業株式会社
代表者 代表取締役社長 高納伸宏
(コード番号 6217)
問合せ先責任者 常務取締役総務部長 松任宏幸
(TEL 076-242-1110)

業務改革のための基幹システム（ERP）を導入

当社は、経営管理の効率化を図るために SAP ジャパン株式会社が展開する次世代統合業務パッケージ（ERP）「SAP S/4HANA®」および通信インフラとなるクラウド基盤「SAP HANA® Enterprise Cloud」を導入し、2020 年をめどに本格稼働を図ることを決定いたしましたので、お知らせいたします。

当社は、これまで独自の基幹システムを構築して事業を管理してまいりましたが、変化のスピードが増す時代に対応するために、最新鋭の基幹システムを導入し、新しい成長の基盤を構築することといたしました。

ERP の導入により、生産状況など社内状況のタイムリーな把握や経営判断に必要な情報を一元管理し、データ化することで、より迅速かつ正確な状況判断と対応決定を図ってまいります。また、システムに対応した業務の標準化、可視化を進めることにより、全社の業務全般の合理化・効率化を目指し、生産性の向上や働き方改革に結びつけてまいります。

2018 年 9 月に社内でプロジェクトチームを編成し、現状把握など導入に向けた準備作業を進めてまいりましたが、2019 年 1 月からシステム設計を本格化しております。

今回導入を決定いたしました SAP ジャパン株式会社の親会社にあたる SAP SE は、ドイツに本社を持ち、企業向け経営管理支援システムではトップシェアを誇る企業です。すでに世界で 41 万社以上の企業が同社のシステムやアプリケーションを採用し、信頼性が高いシステム構築が可能であることから、同社の最新システム「SAP S/4HANA®」の採用を決定いたしました。

以 上

Copyright© 2018 SAP SE or SAP affiliate company. ALL rights reserved.

SAP、記載されているすべてのSAP製品およびサービス名はドイツにあるSAP SEやその他世界各国における登録商標または商標です。